

acrobat **HD**
ACDUJ22A

アクロバット HD ACDUJ22A



取扱説明書

アクロバットHDをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、
正しく安全にお使いください。事故を防ぐための重要な注意事項と
製品の取り扱い方法を記載しています。必ずお守りください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

- 本機は視覚障害者の生活の向上のために、画像を拡大したり文字色を変えて見ることができる拡大読書器です
- 本機はエンハンスドビジョン社(アメリカ)製造の商品です。
- 本機が表示できる画像の見え方は個々の状態、障害の程度により異なります
- 本機は視力を回復させるために、または目の状態を良くしたり、視力喪失を止めるために作られたものではありません

もくじ

安全上のご注意	1
アクロバット HD 各部の名称	3
アクロバット HD の設置	6
カメラの位置調整	7
モニターの取り外し／高さ調整	8
カメラの使用 方法	9
色のパターンを変える	11
倍率の調整、モニターの明るさ調整	12
ホワイトバランスの調整、LED ライトの点灯と消灯方法	13
ラインマーカーとマスキングについて	14
フリーズの使用 方法（イメージの一時停止）	15
FIND の使用 方法	15
フォーカス機能について	16
詳細設定	17
トラブルシューティング	18
仕様	19
保証について	20
アフターサービスについて	21

安全上のご注意

本機を誤って使用すると、火災や人身事故、重大な損傷の原因となります

以下の注意事項を必ずお守りください

- ・ 安定した平らな場所に設置してください。本機は、堅い机か平らなテーブルなどで使用するよう設計されています
- ・ 不安定なテーブル、カートなどの上に置かないでください。本機が落下して破損、重大な怪我の原因となることがあります
- ・ 落としたり、衝撃を与えないでください。故障や破損、重大な怪我の原因となることがあります
- ・ 屋内でご使用ください。また、湿度の高い場所や極端な高温・低温の場所ではご使用できません
- ・ ヒーター、電子レンジ、ラジエーターの近く、直射日光が当たる場所などに設置しないでください。これらの状態で使用すると本機の変形や故障の恐れがあります
- ・ 水気と火気のある場所、可燃性の材料または液体の近くでお使いにならないでください。防水加工、耐熱加工は施していません
- ・ 重いもの置いたり、強い力を加えないでください。破損の原因になります
- ・ 本機の分解、改造、修理はしないでください。感電や怪我、事故や故障の原因となります。また、保証対象外となります
- ・ 濡らしたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因となります

■ 電気系の使用注意

- ご家庭のコンセントから電源をお取りください
- この取扱説明書で説明されている端子、ケーブル、差し込み口以外を使用しないでください。正しく接続してください



■ 機械上の使用注意

- 本機には動く部品が入っています。スライドアームを動かすときや、また本機を移動するときには手や指に怪我をしないように十分注意してください



■ アクrobat HD を移動する

- 本機を移動するときは、**電源を切ってから**動かしてください
- 電源コードや各ケーブルを引っ張らないように注意してください

■ お手入れ

- 使用しない時は、**必ず電源を切ってください**
- 掃除をする時は、**必ず電源を切ってから行ってください**
- 1週間に1回程度、本機を柔らかく乾いた布で掃除してください。プラスチックの表面に液体洗剤等は使わないでください
- カメラレンズを覆うレンズカバーは、付属のレンズクロスで必要に応じて掃除を行ってください

■ 電波の障害に対して

- 本機が強い電波やラジオ波、静電気等にさらされると、一時的に画像の乱れやフリーズが起こることがあります。その時は AC アダプターを抜き 30 秒待ってから差し直し電源を入れてください

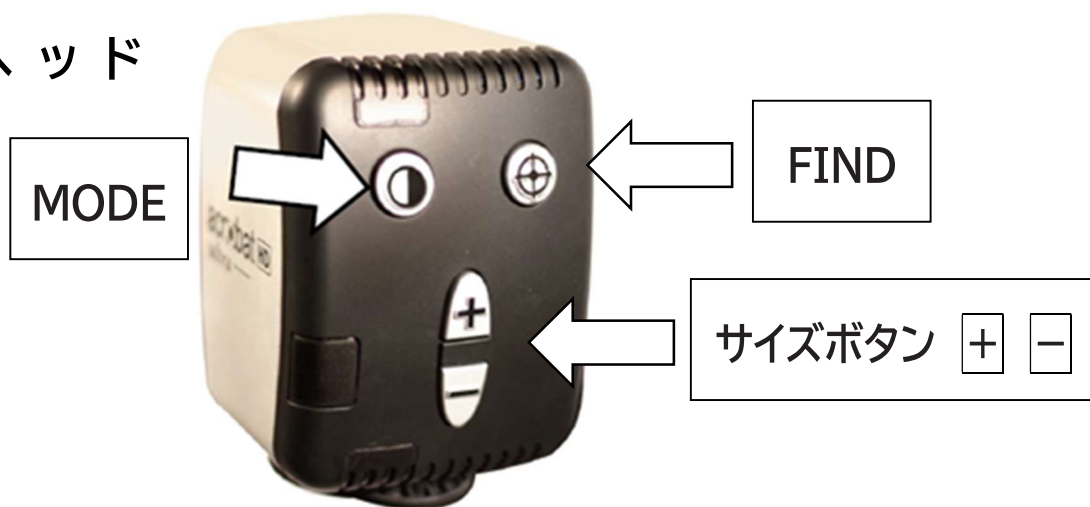
アクロバット HD 各部の名称



- ① 22 型液晶モニター
- ② カメラヘッド
 - 340 度回転。画像を捉え拡大します
- ③ 持ち運び用ハンドル
 - 本体を持ち上げる時に使用します
- ④ レンズカバー
 - ENKAKU のときは開きます
 - KAGAMI ETSURAN のときは閉じます
- ⑤ アーム
 - カメラを支える可動式のアーム
- ⑥ リモコン
 - 本機を遠隔で使用することができます
- ⑦ クロス
 - 液晶モニター、レンズカバーのクリーニングに使用
- ⑧ 電源コード

アクロバット HD 各部の名称

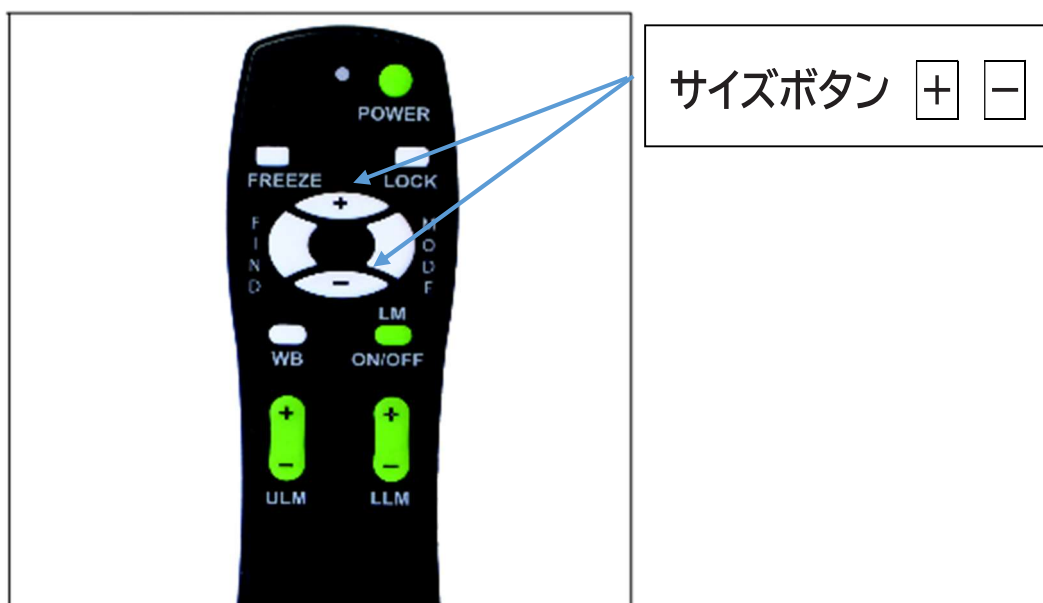
■ カメラヘッド



■ カメラアーム



■ リモコン



アクロバット HD の設置

- 開梱および移動、設置の際は、ハンドル(図 1)を使用してください
他の部分を持つての移動は大変危険です
- モニターを持ち上げないでください



図 1

1. 本体をテーブルや机などの安定している平らな場所に置きます。

2. 電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントに差し込んでください(図 2)



図 2

3. 本体背面右側にあるスイッチを【0】から【1】にすると電源が入ります(図 3)

4. 数秒後にモニターとカメラが起動します

5. スイッチを【0】に戻すと電源が切れます



図 3

■ リモコンを使用する場合は、スイッチを【1】のままにしてください

■ リモコンの右上にある緑の【POWER】ボタンを押すことで電源をオン/オフすることができます

カメラの位置調整



図 1



図 2



図 3



図 4

- 本機のアームは、カメラヘッドを複数の方向に動かしたり(図 1, 2)、左右にスライド(図 3, 4)させることができるように設計されています
- アームを端まで動かすとカチッと音が鳴り固定されますが、軽い力で簡単に動かせます

モニターの取り外し／高さ調整

- モニターを取り外して、高さを3段階に調整することができます



1. 上図にある矢印の先にある、モニター背面のレバーを下図にある矢印の方向に動かします
-

2. モニターを持ち上げるようにして取り外し、お好みの高さに調整してください
-



3. 調整したら、レバーを元に戻してください

カメラの使用 方法

- 本機のカメラヘッドは 340 度回転します
- カメラヘッドを回転させることで視野角が変更され、離れた場所の物を見たり、自分自身を見たり、読み書きをすることができます
 - * ただし、340 度の角度範囲を超えてカメラを動かさないでください
故障の原因になります

■ 遠方(人、物、風景)を見る

1. カメラヘッドを前方に回転してください
2. モニターの左上隅に **ENKAKU** と表示されます
3. レンズカバーを開けてください(左図参照)
 - ・ このモードでは、約 1m 以上離れた物に対して最大 25 倍拡大可能です
 - ・ カメラから遠方の被写体までの推奨距離(最大倍率が有効に機能する)は 1~10m 以内です



■ 鏡として使用する

1. カメラヘッドを手前に向けてください
2. モニターの左上隅に **KAGAMI** と表示されます
3. レンズカバーを閉じて、カメラから約 20～55cmの間隔でお使いください
 - ・ このモードはメイクアップ、シェービング等に適しています



■ 読み書きに使用する

1. カメラヘッドを下方向に回転させてください
2. モニターの左上隅に **ETSURAN** と表示されます
3. カメラアームを左または右に自由にスライドして被写体に合わせてください
4. 被写体がカメラヘッドから約 30cm～50cm の距離の場合、レンズカバーを閉じることをお勧めします



● 筆記のためのポイント

- 筆記をする際、小さい倍率から行い、慣れてきたら、倍率を大きくしましょう
- 筆記をする際、ボールペンよりサインペンなどのペン先が太い物で書くと、確認がしやすいでしょう
- 線入り用紙を使用すると書きやすくなるでしょう
- 色は白黒や白黒反転で書きましょう

色のパターンを変える

- 本機はテキストと背景色の様々な表示パターンで、ご使用者それぞれの視覚的条件に合わせた最適な視覚を提供するように設計されています
- 通常色、白黒、ポジ、ネガ、その他最大5つのお気に入りのカラーモード（28色の中から選択）を切り替えることができます

■ カラーモードの変更方法

– リモコンまたはカメラの **MODE** を押すたびにカラーモードが切り替わります

① TSUJO SHOKU 通常色モード(フルカラー／見たままの色)

② SHIRO KURO 白黒モード

③ POSI KYOCHO 白地に黒文字モード

④ NEGA KYOCHO 黒地に白文字モード

* POSI / NEGA モードはコントラストが強く、くっきりとした文字

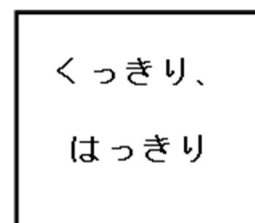
⑤ IRO SENTAKU 1 青地に黄文字モード

⑥ IRO SENTAKU 2 黒地に緑文字モード

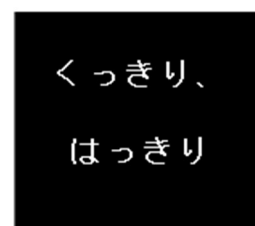
⑦ IRO SENTAKU 3 黒地に黄文字モード

⑧ IRO SENTAKU 4 初期状態ではオフに設定されています

⑨ IRO SENTAKU 5 初期状態ではオフに設定されています



白黒強化画像



白黒反転画像

■ IRO SENTAKU1-5 の設定方法

1. **MODE** を約 5 秒間長押しするとメニューが開きます
2. メニューに入ると、モニターに **NYURYOKU MODE** と表示されます
3. **+** ボタンを押して **6. IRO SENTAKU** を選び、**MODE** で決定します
4. サイズボタンで、**IRO SENTAKU** 1、2、3、4、5 の中から変更したい色選択を選び、**MODE** で決定します
5. サイズボタンを押して **IRO SENTAKU** を **ON** または **OFF** に設定します
6. **IRO SENTAKU** を設定する場合は、**ON** を選び、**MODE** で決定します
7. サイズボタンを押して、28 色のカラーから好みの色を選び、**MODE** で決定します

■ リモコンまたはカメラにあるサイズボタンを長押しします

- **+** を押すとモニター左上隅に **KAKUDAI** と表示され、被写体が拡大されます
- 最大倍率では **SAI-KAKUDAI** と表示されます

- **-** を押すとモニター左上隅に **SYUKUSYO** と表示され、被写体が拡大されます
- 最小倍率では **SAI-SYUKUSYO** と表示されます

* 倍率の範囲は、カメラから被写体までの距離に依存します

モニター - の明るさ調整

■ 通常色モード

1. **MODE** を約 5 秒間長押しして メニューを開きます
2. メニューに入ると、モニターに **NYURYOKU MODE** と表示されます
3. **+** を押してスクロールをして **4. AKARUSA TSUJO SHO** を選び **MODE** を押してください
4. サイズボタンでモニターの明るさを調整してください
5. お好みの明るさに調整したら **MODE** を押して保存してください

■ 通常色モード以外

1. **MODE** を約 5 秒間長押しして メニューを開きます
2. メニューに入ると、モニターに **NYURYOKU MODE** と表示されます
3. **+** を押してスクロールをして **5. AKARUSA IRO SENTA** を選び **MODE** を押してください
4. サイズボタンでモニターの明るさを調整してください
5. お好みの明るさに調整したら **MODE** を押して保存してください

ホワイトバランスの調整

- 通常色モードで使用時にホワイトバランスを最適な色合いに変更できます

■ リモコンを使う場合

1. リモコンの **WB** を 3 秒長押しします
2. **WB** を押すごとに 4 つのパターンを選択、設定できます
 - 1. IC JIDO / 室内照明にあわせて自動調整します
 - 2. IC DAN-SHOKU / 暖色に調整します
 - 3. IC TSUJO-SHOKU / バランスのとれた色合いに調整します
 - 4. IC KAN-SHOKU / 寒色に調整します

■ カメラヘッドを使う場合

1. **MODE** を約 5 秒間長押ししてメニューを開きます
2. サイズボタンを押して **2. IRO CHOSEI** を選択し、**MODE** で決定します
3. サイズボタンで 4 つのパターンから選択します
 - 1. IC JIDO / 室内照明にあわせて自動調整します
 - 2. IC DAN-SHOKU / 暖色に調整します
 - 3. IC TSUJO-SHOKU / バランスのとれた色合いに調整します
 - 4. IC KAN-SHOKU / 寒色に調整します
4. **MODE** を押して決定し、設定を終了します

LED ライトの点灯と消灯方法

- カメラヘッド **MODE** と **FIND** を同時に押してオン/オフ



ラインマーカーとマスキングについて

- 2本の縦線・横線を表示したり(ラインマーカー)、覆い隠すこと(マスキング)で読書や筆記を補助します

* マスキング機能はリモコンでのみ使用できます

■ リモコンでラインマーカーとマスキングを表示／非表示する方法

1. **LM ON/OFF** を長押ししてラインマーカーを表示します
2. **LM ON/OFF** を押すたびに、ラインマーカー(横線)→ラインマーカー(縦線)→マスキング(横線)→マスキング(縦線)→非表示の順に切り替わります
 - 上のラインマーカー／マスキングを動かすときは **ULM +/-** を押します
 - 下のラインマーカー／マスキングを動かすときは **LLM +/-** を押します
3. 表示を終了するときは、2の動作を行ってください

■ カメラヘッドでラインマーカーを表示する方法

1. **MODE** を 5 秒長押しして **NYURYOKU MODE** を開始します
2. モニターに **1.RAIN UMU** と表示されたら、**MODE** で決定します
3. モニターに **1.RAIN NASHI** と表示されます
4. **-** を押してラインマーカーを起動すると **2. RAIN ARI** と表示されます

- 非表示にする

1. 上の 1 から 4 の動作を行ってください
2. **+** を押すと **1.RAIN NASHI** と表示されます
3. **MODE** を押して決定し、メニューを終了します

- 上のラインマーカーを調整する

1. **MODE** を押すと **1.UE RAIN CHOSEI** と表示されます
2. サイズボタンを押してラインマーカーを上げたり下げたりします
3. **MODE** を押してラインマーカーの位置を決定します

- 下のラインマーカーを調整する

1. **MODE** を押すと **2.SHITA RAIN CHOSEI** と表示されます
2. サイズボタンを押してラインマーカーを上げたり下げたりします
3. **MODE** を押して下のラインマーカーの位置を決定します

フリーズの使用 方法 (イメージの一時停止)

- この機能は本機で拡大したイメージをスナップショットで撮ることができます
- 拡大した被写体を長時間見ていたいとき、教室でノートを取るときなどに便利です

* 保存機能はついておりません

* リモコンでのみ設定できます

1. **FREEZE** を 2 秒以上長押しします
2. モニター内が停止し、モニター左上に **DOHGA TEISHI** と表示されます
3. リモコンのいずれかのボタンを押すか、視角度を変えて、機能を終了します

FIND の使用 方法

- FIND(対象位置表示機能)はあなたがページ上で探しているものの位置やもっと詳しく見たい対象の特定部分をすばやく見つける手助けをします

1. リモコンの **FIND** またはカメラの **FIND** を長押しします
2. 本機が自動的に最大画像(等倍)にズームアウトしターゲット(図 3 参照)がモニターの中心に現れます
3. 対象物をターゲットの場所まで移動させます
4. **FIND** を離すとターゲット周辺が拡大されます

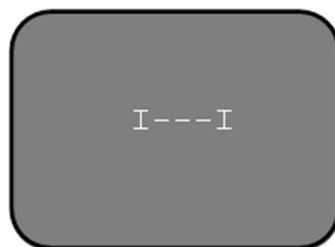


図 3

- オートフォーカス(自動焦点)
 - 本機を起動すると自動的にオートフォーカスになります。これは、読書や商品説明の小さな文字を読むなど、日常生活のなかで最も便利な設定です
- フォーカスロック(高度焦点固定)
 - この機能では、特定の箇所に焦点を固定することができます
 - この機能では、拡大率を変更しても設定した箇所に常に焦点を合わせます
 - 筆記の際など、カメラの枠内に自分の手が入っても、書いているものの方に焦点を合わせます

- リモコンで設定する

1. 対象物をカメラの下に置きます
2. **LOCK**を押すたびにフォーカス機能が切り替わります
 - フォーカスロック
 - モニター左上に **JIDO SHOTEN OFF**と表示され対象物に焦点が固定されます
 - オートフォーカス
 - モニター左上から **JIDO SHOTEN OFF**表示が消えて自動焦点になります

- カメラヘッドで設定する

1. 対象物をカメラの下に置きます
2. **FIND**と**MODE**を同時に長押しするたびにフォーカス機能が切り替わります
 - フォーカスロック
 - モニター左上に **JIDO SHOTEN OFF**と表示され対象物に焦点が固定されます
 - オートフォーカス
3. モニター左上から **JIDO SHOTEN OFF**表示が消えて自動焦点になります

詳細設定

－ 左利きモード

1. **MODE** を 5 秒長押しして **NYURYOKU MODE** を開始します
2. **+** でスクロールし **3. HIDARI-KIKI** を表示します
3. **MODE** で決定します
4. **HIDARI-KIKI OFF** と表示されたら **+** を押す
5. **HIDARI-KIKI ON** と表示されます
6. **MODE** を押して決定、メニューを終了します

* 左利きモードをオフにする際は同じ動作を繰り返し、**HIDARI-KIKI OFF** → **MODE** で設定

－ 電源周波数(50Hz/60Hz)を変更する

- － お届けのご住所にあわせて、出荷時に適正な周波数に設定しています
 - － 設定があっていない場合、モニターがチカチカし、見にくくなります
 - － ご使用する地域が変わった場合、お住まいの地域の電源周波数をご確認ください
- * 日本の電源周波数は、およそ、富士川(静岡県)と糸魚川(新潟県)を境に東側は 50Hz、西側は 60Hz となっています。ただし、境界付近には[50Hz]と[60Hz]の混在地区もございますので、ご注意ください。詳しくはお住まいの地域の電力会社にお問い合わせください

1. 下記の方法で **FEATURE MENU** に入ります
2. サイズボタンで移動して **3. 50-60Hz MAINS** で **MODE** を押す
3. **AC 50HZ FORMAT** か **AC 60HZ FORMAT** から設定したい周波数を選び **MODE** を 1 回押す
4. **EXIT** で **MODE** を 1 回押して設定を終了

－ FEATURE MENU の入り方

1. 本機の電源を入れる
2. **-** を 1 回押す
3. **+** を 4 回押す
4. **MODE** を 1 回押す
5. **+** を 3 回押す
6. **MODE** を 1 回押す
7. **+** を 2 回押す
8. **MODE** を 1 回押す
9. **+** を 1 回押す
10. **MODE** を 1 回押す
11. **FEATURE MENU** に入ります

- アクロバット HD が起動しない

- それぞれのコードが正しく接続され、奥までしっかりと差し込まれているかをご確認ください

- ぼんやりした画像

- カメラレンズとレンズカバーを付属のクロスでやさしく拭いてください

- リモコンが正しく機能しない

1. リモコンに新しい電池を取り付けてください
2. リモコン上部にある緑色の LED が点滅するまで、**FIND** と **MODE** を長押し
3. これでリモコンがリセットされ、正しく機能します

上記の方法でも改善されない場合は、以下の方法をお試しください

1. P.17 の方法で **FEATURE MENU** に入ります
2. サイズボタンで移動して **REMOTE CTRL CODES** で **MODE** を押す
3. **SC28** をサイズボタンで選択して、**MODE** を押す
* 違うコードを選択した場合、リモコンが正しく機能しません
3. **16. PREVIOUS MENU** が表示されたら **MODE** を押す
4. **REMOTE CTRL CODES** に戻ったら **+** で **5. EXIT** まで移動し **MODE** を押す

問題が解決しない場合、販売店または日本テレソフトまでご連絡ください

仕様

外形寸法	57cm(H) x 50cm(W) x 23cm(D)
重量	9.3kg
動作温度	10-40°C / 50-104°F
電源	100V-240VAC/50-60Hz/0.3-0.5A
使用電力	27W
モニター解像度	1920 x 1080 (22 インチ)
ディスプレイ	TFT Active Matrix 液晶 平均使用可能回数:25,000 時間
拡大範囲	1.5 倍~57.8 倍
カラーモード	標準色、白黒、ポジ、ネガ 他、28 パターンの中から 5 パターンを設定可能
保証期間	ご購入日から 2 年間

- 保証期間は、お買い上げ日より 2 年間です

- 保証期間内は当社規定に基づき無償修理を行います

- 電源コード、AC アダプターの保証期間はご購入日より 6 ヶ月間です
 - ・ ただし、以下の原因による故障・破損は保証外になります
 - 初期不良、自然故障、正常な使用方法以外の場合
 - 保証期間経過後(25 ヶ月以降)
 - 通常の用途以外でのご使用
 - お取り扱い方法と設置や接続を誤った場合
 - 改造、分解、指定の窓口以外で修理を行ったことがある場合
 - 落下、衝撃、液体や火気による故障と破損の場合
 - 食べ物や飲み物などの液体をこぼした場合
 - 指定の付属品以外の機器を使って操作した場合
 - Acrobat HD 本体表面など、外側にできる傷
 - 火災、地震、水害、その他の天災地変、公害、異常電圧
 - 日本国外でのご使用
 - 本書内[安全上のご注意]をお守りいただけなかった場合

- 保証期間終了後は有償修理いたします

アフターサービスについて

- ・ 修理を依頼される前にトラブルシューティングをご覧ください
- ・ 解決しない場合、お買い上げいただいた販売店へご連絡ください
- ・ お問い合わせの結果、修理が必要な場合は[日本テレソフト 熊本支社]へ発送してください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合や修理不可となる場合がございます
- ・ 本機の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、
- ・ 製造打切り後 4 年間を基本としております。故障箇所によっては修理部品の製造終了などの理由により修理ができない場合もございます
- ・ 保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合があります
販売店へお問い合わせください

■ お客様ご相談窓口

株式会社 日本テレソフト 福祉機器事業部

平日 10:00 ~ 17:00

TEL : 03 - 6913 - 5641

E-mail : ts-info@telesoft.co.jp

〒167-0034 東京都杉並区桃井 2-1-3 3階

URL : <http://www.nippontelesoft.com>

■ 修理品送り先

株式会社 日本テレソフト 熊本支社

TEL: 096 - 282 - 8838

〒861-8039 熊本県熊本市東区长嶺南 6 丁目 7-63

- お問い合わせの際には必ずシリアルナンバーをご確認ください
- 購入時の梱包箱は、修理が必要になったときのために保管ください
- 本機仕様と外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります
- 日本テレソフトホームページでは最新の情報や Q&A をご案内しております

ご記入ください

お買い上げ年月日	
販売店名/電話番号	
シリアルナンバー	

2022.3 改訂